重文札幌農学校第2農場農機類標本台帳

一般名称: ボトムプラウ	現地の通称: 洋犁、ブラオ、馬曳プラウ

資料種別: ◉製品−実物 ○製品−レプリカ ○製品−模型 ○製品図面 ○写真等 ○図書掲載 ○その他

資料種類: ☐人力用具 ☐手押式 ☒耕耘用 ☐貯蔵用 / ☒畜力用機 ☐乗用式 ☐管理用 ☐施設類 / ☐原動機具 ☒牽引式 ☐収穫用 ☐機素 / ☐トラクタ具 ☐調製用 ☐その他

管理プレートNo. 138 種牛217

台帳No. P−1217

製作会社−型式: 盛光農機具、宮島清一

製造市・国名 帯広

製造年_購入年,標本収集年:

使用目的・使用方法等: 耕起、兼用型

利用経過_収集記録_意義等:

仕様書_解説等: 形態：兼用型、炭素鋼＋木ビーム
刃幅ｘ連：270㎜、11’×１

右に全体図

写真出典:

外観特色関連図等:

資料の所在: 種牛舎

場所詳細 ２階東室から西室に連続、南側部

資料管理経過: 常松栄教授の収集品、1930−40年頃、多くが満州鉄道総局の委託事業（満州開拓用機種選定、移駐工場選定など）での収集品という。旧農場収穫庫屋根裏に収蔵、昭和43年の解体時に搬出、44年からモデルバーン収蔵

作業メモ・記入者:

台帳管理番号